

令和8年(2026年)5月11日(月)
(公財) 広島平和文化センター
平和首長会議・国際政策課 熊崎・秋嶋
電話: 242-7821 内線 5802

南極・南大洋連合 (ASOC) 代表団が 広島市長を訪問

この度、南極・南大洋連合 (ASOC) 代表団の次の4名が、「第48回南極条約協議国会議 (ATCM48)」に出席するため来広し、5月13日(水)に市長と面会されます。

1 訪問者(略歴は別紙のとおり)

ジム・バーンズ

南極・南大洋連合 (ASOC) 創設者・理事長

クレア・クリスチャン

南極・南大洋連合 (ASOC) 事務局長

パトリシア・カヴァルカンティ

アジェンダ・アンタルティカ アジア太平洋
支部代表・プログラムディレクター

ランダル・ヘルテン

国際環境 NGO FoE Japan 代表理事・
南極プログラムマネージャー

2 日時等 (*訪問時間、具体的な場所についての事前の報道は差し控えてください。)

5月13日(水) 15:00~15:20 (於: 市長公室)

3 参考

- ・ 第48回南極条約協議国会議 (ATCM48) 開催期間
5月11日(月)~21日(木) [11日間]
- ・ 対応言語: 英語(通訳あり)

1 面会者リスト

- (1) ジム・バーンズ (Jim Barnes)
- (2) クレア・クリスチャン (Claire Christian)
- (3) パトリシア・カヴァルカンティ (Patricia Cavalcanti)
- (4) ランダル・ヘルテン (Randal Helten)

2 履歴書 (CV)

- (1) ジム・バーンズ (Jim Barnes)

『Antarctica as a Model for Global Peace』(2026年) 寄稿者

南極・南大洋連合 (ASOC) 創設者・理事長

- ・ 1970年、ミシガン大学法科大学院にて法務博士 (J.D.) 号を優秀な成績で取得
- ・ 1978年にASOCを共同創設。長年法律顧問を務めた後、2005～2014年まで事務局長を歴任
- ・ 1982年、南極を世界公園 (World Park) として保護するためのガイドブック『Let's Save Antarctica』を執筆
- ・ 「生態系全体」を考慮した漁業条約の推進、鉱物資源開発を禁止する環境保護議定書の採択 (1991年) に向けたキャンペーンを牽引
- ・ 2016年に実現したロス海海洋保護区 (MPA) 設置に向けた活動にも尽力
- ・ 現在はASOC理事長を務めるほか、プラハを拠点とするCEE Bankwatch Networkの審査委員も務める。



- (2) クレア・クリスチャン (Claire Christian)

『Antarctica as a Model for Global Peace』(2026年) 寄稿者

南極・南大洋連合 (ASOC) 事務局長

- ・ 2009年よりASOCに在籍。南極環境に関する広範な諸問題のエキスパート
- ・ 観光、漁業、海洋保護区 (MPA)、気候変動など、南極環境に影響を与える政策・戦略の調整を担う。
- ・ 政府高官、科学者、産業界などのステークホルダーとの協力関係を構築
- ・ 南極条約協議国会議 (ATCM) および南極の海洋生物資源の保存に関する委員会 (CCAMLR) のASOC代表団を率いる。
- ・ 学術論文やメディア寄稿多数。国際的な主要メディアによるインタビュー実績も豊富
- ・ アメリカン大学国際サービス学部国際関係学修士



(3) パトリシア・カヴァルカンティ (Patricia Cavalcanti)

『Antarctica as a Model for Global Peace』(2026年) 共同編集者

アジェンダ・アンタルティカ (Agenda Antartica)

アジア太平洋支部代表・プログラムディレクター

- ・ ブラジル出身、現在は東京を拠点に活動
国際関係学修士および文学博士 (Ph. D.)
- ・ アルゼンチンブエノスアイレス州政府の
国際経済関係国際援助事務局長を歴任
- ・ アルゼンチン国際関係評議会 (CARI) 機関関係局長や、ブラジルの
シンクタンク「ジェトゥリオ・ヴァルガス財団 (FGV)」シニアアドバイザーを歴任
- ・ 国際関係学の教授として、地域統合、グローバル・ガバナンス、南極問題に
焦点を当てた研究に従事
- ・ 南極ガバナンス、持続可能性、地域協力に関する論文・著作多数



(4) ランダル・ヘルテン (Randal Helten)

国際環境 NGO FoE Japan 代表理事・南極プログラムマネージャー

- ・ カナダ出身、現在はバンクーバーを拠点に活動
- ・ ASOC 加盟団体である FoE Japan を通じ、15 年以上にわたり
南極の環境保護や海洋保護区 (MPA) 設置に向けた ASOC の活動を支援
- ・ FoE Japan は、世界 73 カ国に及ぶ世界最大の草の根環境ネットワーク
「フレンズ・オブ・アース・インターナショナル」の一員として、
喫緊の環境・社会問題に取り組んでいる。
- ・ ブリティッシュコロンビア大学 (UBC) 商学部卒 (マーケティング専攻)

